

平成31年2月7日

各 位

会 社 名 株式会社 オプトホールディング
代 表 者 名 代表取締役社長 鉢嶺 登
(コード番号2389 東証第一部)
電 話 03-5745-3611

(訂正) 平成30年12月期 第3四半期決算説明会資料の一部訂正に関するお知らせ

当社が平成30年11月8日に開示しました、平成30年12月期 第3四半期決算説明会資料に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、この訂正による過年度の業績への影響はありません。また、連結財務諸表及び財務諸表は適正に表示されており、訂正すべき項目はありません。

記

1. 訂正の経緯及び理由

当社は、重要経営指標であるEBITDAについて、2018年度より下記のとおり定義しております。

EBITDA=EBIT+その他金融関連損益+減価償却費+無形固定資産償却費+長期前払費用償却費+非資金損益

今般、上記計算式最終項である非資金損益について一部加算が漏れていたこと、その他訂正すべき事項の存在が判明したため、EBITDA 開示箇所その他について訂正・開示するものであります。

2. 訂正する決算説明会資料等

「2018年12月期 第3四半期決算説明会資料」

3. 訂正内容

訂正箇所は_____を付して表示しております。

「2018年12月期 第3四半期決算説明会資料」の訂正

「2018年12月期 第3四半期決算説明会資料」（3ページ）

(変更前)

2018年Q3 業績ハイライト



マーケティング 事業	<p>売上 19,423百万円 調整後前年比^{※1} 11.4%増</p> <p>EBITDA 2,444百万円 調整後前年比^{※1} 141.5%増</p> <p>・大手領域のブランド/O2O案件の需要が高く、動画/ソーシャル/LINE広告の取り扱い拡大 ・デジタルシフト案件の新規受注が増加 ・地方中小領域も引き続き好調、大手プラットフォームとの連携進む</p>
シナジー投資 事業	<p>売上 920百万円 前年比 32.0%減</p> <p>EBITDA 141百万円 前年比 182百万円増</p> <p>AUM^{※2} 26,273百万円</p> <p>・海外投資ファンドの運用益によりEBITDA増益 ・ラクスルの時価評価等により、AUMは2018Q2末比5,134百万円増加</p>
連結	<p>売上 20,314百万円 調整後前年比^{※1} 8.4%増</p> <p>EBITDA 2,176百万円 調整後前年比^{※1} 348.7%増</p> <p>・スキルアップ・ビデオテクノロジー^{※3}の一部事業譲渡によりEBITDA増益</p>

※1 前連結会計年度末に売却した株式会社クラフアートの連結業績への影響を除く数値

※2 AUM：子会社株式・関連会社株式の帳簿価額及び富策投資有価証券・投資有価証券の公正価値**の合計額

※3 平成30年9月1日付で株式会社ルインドに商号変更

※4 公正価値：取引の知識がある自発的受当当事者が独立の第三者間取引において資産を交換又は負債を決済する場合の金額

3

(変更後)

2018年Q3 業績ハイライト



マーケティング 事業	<p>売上 19,423百万円 調整後前年比^{※1} 11.4%増</p> <p>EBITDA 2,434百万円 調整後前年比^{※1} 140.5%増</p> <p>・大手領域のブランド/O2O案件の需要が高く、動画/ソーシャル/LINE広告の取り扱い拡大 ・デジタルシフト案件の新規受注が増加 ・地方中小領域も引き続き好調、大手プラットフォームとの連携進む</p>
シナジー投資 事業	<p>売上 920百万円 前年比 32.0%減</p> <p>EBITDA 140百万円 前年比 181百万円増</p> <p>AUM^{※2} 26,273百万円</p> <p>・海外投資ファンドの運用益によりEBITDA増益 ・ラクスルの時価評価等により、AUMは2018Q2末比5,134百万円増加</p>
連結	<p>売上 20,314百万円 調整後前年比^{※1} 8.4%増</p> <p>EBITDA 2,176百万円 調整後前年比^{※1} 348.7%増</p> <p>・スキルアップ・ビデオテクノロジー^{※3}の一部事業譲渡によりEBITDA増益</p>

※1 前連結会計年度末に売却した株式会社クラフアートの連結業績への影響を除く数値

※2 AUM：子会社株式・関連会社株式の帳簿価額及び富策投資有価証券・投資有価証券の公正価値**の合計額

※3 平成30年9月1日付で株式会社ルインドに商号変更

※4 公正価値：取引の知識がある自発的受当当事者が独立の第三者間取引において資産を交換又は負債を決済する場合の金額

3

2018年Q3 連結PL分解



(単位:百万円)

	報告セグメント			その他計		連結
	マーケティング 事業	シナジー投資 事業	報告 セグメント計	HD管理 コスト	その他	
売上	19,423	920	20,343	-	(29)	20,314
売上総利益	3,613	444	4,057	-	(25)	4,031
販売費及び一般管理費	(2,858)	(598)	(3,457)	(450)	10	(3,897)
営業利益	755	(154)	600	(450)	(15)	134
EBIT	902	57	960	(322)	(117)	520
EBITDA	2,444	141	2,586	(288)	(121)	2,176
金融収支						(7)
税引前利益						513
法人税等						(400)
法人税、住民税及び事業税						(543)
法人税等調整額						142
非支配株主に帰属する四半期純利益						(55)
親会社株主に帰属する四半期純利益						56

5

(変更後)

2018年Q3 連結PL分解



(単位:百万円)

	報告セグメント			その他計		連結
	マーケティング 事業	シナジー投資 事業	報告 セグメント計	HD管理 コスト	その他	
売上	19,423	920	20,343	-	(29)	20,314
売上総利益	3,613	444	4,057	-	(25)	4,031
販売費及び一般管理費	(2,858)	(598)	(3,457)	(450)	10	(3,897)
営業利益	755	(154)	600	(450)	(15)	134
EBIT	902	57	960	(322)	(117)	520
EBITDA	2,434	140	2,575	(277)	(121)	2,176
金融収支						(7)
税引前利益						513
法人税等						(400)
法人税、住民税及び事業税						(543)
法人税等調整額						142
非支配株主に帰属する四半期純利益						(55)
親会社株主に帰属する四半期純利益						56

5

2018年Q3 マーケティング事業業績



売上/売上総利益 ・大手領域のブランド/O2O案件の需要が高く、動画広告/ソーシャル広告/LINE広告の取り扱い拡大
 ・地方中小領域も引き続き好調、大手プラットフォームとの連携進む

EBIT/EBITDA ・成長加速に向け、人材採用/教育を強化
 ・スキルアップ・ビデオテクノロジー※¹の一部事業譲渡によりEBITDA増益

(単位：百万円)

	2018年Q3			調整後 ^{※2} 2017年Q3			前年比			合計 成長率
	マーケティング 大手領域	マーケティング 地方中小領域	合計	マーケティング 大手領域	マーケティング 地方中小領域	合計	増減額			
							マーケティング 大手領域	マーケティング 地方中小領域	合計	
売上	15,326	4,238	19,423	14,389	3,141	17,434	937	1,097	1,989	11.4%
売上総利益	2,713	880	3,613	2,458	706	3,160	255	173	453	14.4%
販売費及び一般管理費	(2,185)	(653)	(2,858)	(1,861)	(508)	(2,365)	(323)	(144)	(492)	(20.8)%
営業利益	527	227	755	596	198	794	(68)	29	(39)	(5.0)%
EBIT	674	231	902	590	193	783	83	38	119	15.2%
EBITDA	2,193	257	2,444	798	213	1,012	1,394	43	1,432	141.5%

※1 平成30年9月1日付で株式会社レイドに商号変更
 ※2 前連結会計年度末に売却した株式会社クラファンイドの連結業績への影響を除く数値

6

(変更後)

2018年Q3 マーケティング事業業績



売上/売上総利益 ・大手領域のブランド/O2O案件の需要が高く、動画広告/ソーシャル広告/LINE広告の取り扱い拡大
 ・地方中小領域も引き続き好調、大手プラットフォームとの連携進む

EBIT/EBITDA ・成長加速に向け、人材採用/教育を強化
 ・スキルアップ・ビデオテクノロジー※¹の一部事業譲渡によりEBITDA増益

(単位：百万円)

	2018年Q3			調整後 ^{※2} 2017年Q3			前年比			合計 成長率
	マーケティング 大手領域	マーケティング 地方中小領域	合計	マーケティング 大手領域	マーケティング 地方中小領域	合計	増減額			
							マーケティング 大手領域	マーケティング 地方中小領域	合計	
売上	15,326	4,238	19,423	14,389	3,141	17,434	937	1,097	1,989	11.4%
売上総利益	2,713	880	3,613	2,458	706	3,160	255	173	453	14.4%
販売費及び一般管理費	(2,185)	(653)	(2,858)	(1,861)	(508)	(2,365)	(323)	(144)	(492)	(20.8)%
営業利益	527	227	755	596	198	794	(68)	29	(39)	(5.0)%
EBIT	674	231	902	590	193	783	83	38	119	15.2%
EBITDA	2,183	257	2,434	798	213	1,012	1,384	43	1,422	140.5%

※1 平成30年9月1日付で株式会社レイドに商号変更
 ※2 前連結会計年度末に売却した株式会社クラファンイドの連結業績への影響を除く数値

6

2018年Q3 シナジー投資事業業績



売上/売上総利益 ・ライトアップの連結除外により売上/売上総利益減少

EBIT/EBITDA ・保有する海外投資ファンドの運用益等により増益
 ・2018年10月23日公表のとおり、株式会社セブテー二へのeMFORCE,Incの株式譲渡は中止

(単位：百万円)

前年比

	2018年Q3	2017年Q3	増減額	成長率
売上	920	1,353	(433)	(32.0)%
売上総利益	444	628	(184)	(29.3)%
販売費及び一般管理費	(598)	(658)	59	9.1%
営業利益	(154)	(30)	(124)	(414.7)%
EBIT	57	(131)	189	—
EBITDA	<u>141</u>	(40)	<u>182</u>	—

7

(変更後)

2018年Q3 シナジー投資事業業績



売上/売上総利益 ・ライトアップの連結除外により売上/売上総利益減少

EBIT/EBITDA ・保有する海外投資ファンドの運用益等により増益
 ・2018年10月23日公表のとおり、株式会社セブテー二へのeMFORCE,Incの株式譲渡は中止

(単位：百万円)

前年比

	2018年Q3	2017年Q3	増減額	成長率
売上	920	1,353	(433)	(32.0)%
売上総利益	444	628	(184)	(29.3)%
販売費及び一般管理費	(598)	(658)	59	9.1%
営業利益	(154)	(30)	(124)	(414.7)%
EBIT	57	(131)	189	—
EBITDA	<u>140</u>	(40)	<u>181</u>	—

7

Non-GAAP KPI : フリーキャッシュフロー/EBITDA



[フリーキャッシュフロー]

スキルアップ・ビデオテクノロジーズ※の一部事業譲渡により、投資キャッシュフロー2,164百万円増加

(単位：百万円)

	2018年Q3	2017年Q3	増減額	増減率
営業キャッシュフロー	(811)	(89)	(722)	—
投資キャッシュフロー	2,366	(381)	2,747	—
フリーキャッシュフロー	1,554	(470)	2,024	—

[EBITDA]

スキルアップ・ビデオテクノロジーズ※の一部事業譲渡に伴うのれん減損及びマーケティング事業におけるソフトウェアの減損等により、非資金損益1,394百万円増加

(単位：百万円)

	2018年Q3	2017年Q3	増減額	増減率
税前利益	513	141	371	262.9%
支払利息 (+)	8	9	(1)	(17.5)%
受取利息 (-)	(1)	(1)	0	(10.6)%
EBIT	520	149	370	246.8%
減価償却 (+)	143	154	(11)	(7.4)%
無形固定資産償却 (+)	118	127	(9)	(7.1)%
長期前払費用償却 (+)	0	0	0	43.9%
非資金損益 (+)	1,394	82	1,312	1,599.3%
EBITDA	2,176	514	1,661	322.7%

※平成30年9月1日付で株式会社リライドに商号変更

9

(変更後)

Non-GAAP KPI : フリーキャッシュフロー/EBITDA



[フリーキャッシュフロー]

スキルアップ・ビデオテクノロジーズ※の一部事業譲渡により、投資キャッシュフロー2,164百万円増加

(単位：百万円)

	2018年Q3	2017年Q3	増減額	増減率
営業キャッシュフロー	(811)	(89)	(722)	—
投資キャッシュフロー	2,366	(381)	2,747	—
フリーキャッシュフロー	1,554	(470)	2,024	—

[EBITDA]

スキルアップ・ビデオテクノロジーズ※の一部事業譲渡に伴うのれん減損及びマーケティング事業におけるソフトウェアの減損等により、非資金損益1,311百万円増加

(単位：百万円)

	2018年Q3	2017年Q3	増減額	増減率
税前利益	513	141	371	262.9%
支払利息 (+)	8	9	(1)	(17.5)%
受取利息 (-)	(1)	(1)	0	(10.6)%
EBIT	520	149	370	246.8%
減価償却 (+)	37	50	(12)	(24.4)%
無形固定資産償却 (+)	223	232	(8)	(3.8)%
長期前払費用償却 (+)	1	(0)	1	(297.4)%
非資金損益 (+)	1,394	83	1,311	1,577.8%
EBITDA	2,176	514	1,661	322.7%

※平成30年9月1日付で株式会社リライドに商号変更

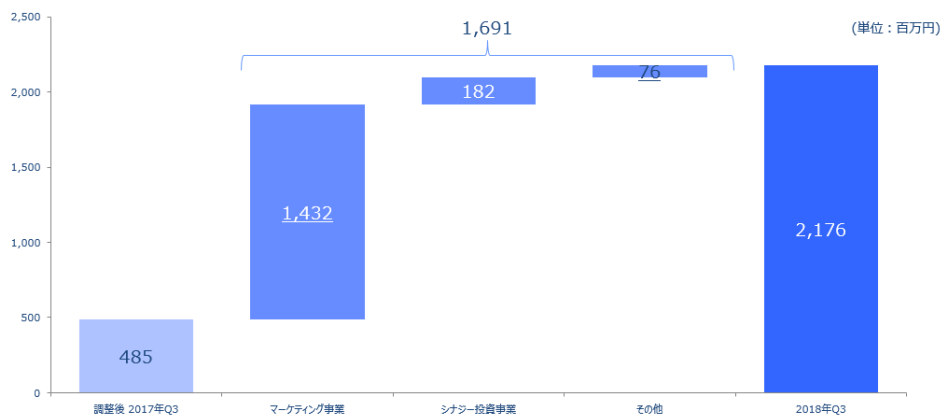
9

2018年Q3 連結EBITDA分析



マーケティング事業 スキルアップ・ビデオテクノロジーズ※の一部事業譲渡により増益 前年比+1,394百万円

シナジー投資事業 海外ファンドの運用益等により増益 前年比+182百万円



※平成30年9月1日付で株式会社リイドに商号変更

50

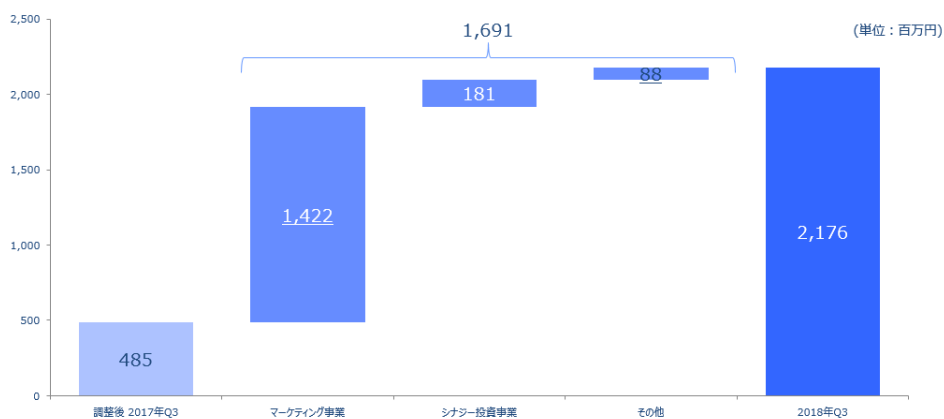
(変更後)

2018年Q3 連結EBITDA分析



マーケティング事業 スキルアップ・ビデオテクノロジーズ※の一部事業譲渡により増益 前年比+1,422百万円

シナジー投資事業 海外ファンドの運用益等により増益 前年比+181百万円



※平成30年9月1日付で株式会社リイドに商号変更

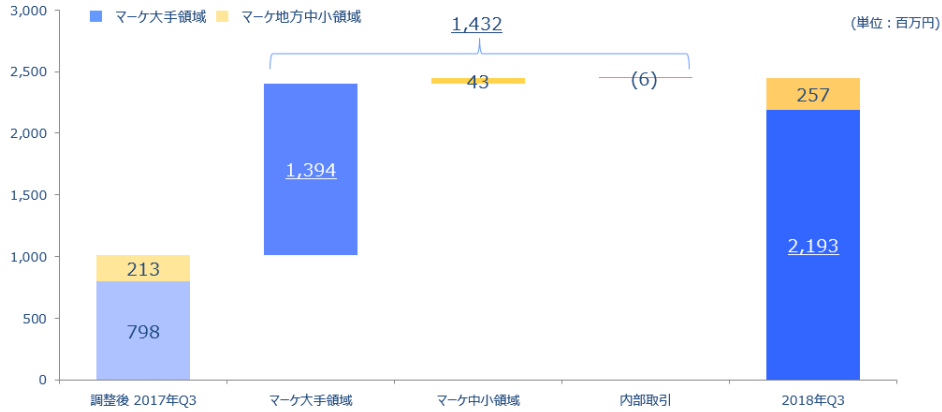
50

マーケティング事業EBITDA分解



大手領域 スキルアップ・ビデオテクノロジーズ^{※1}の一部事業譲渡により増益 前年比+1,394百万円

地方中小領域 新規既存ともに好調、大手プラットフォームとの連携進む 調整後前年比^{※2}+43百万円



※1 平成30年9月1日付で株式会社リイドに商号変更
※2 前連結会計年度末に売却した株式会社クラフタイトの連結業績への影響を除く数値

55

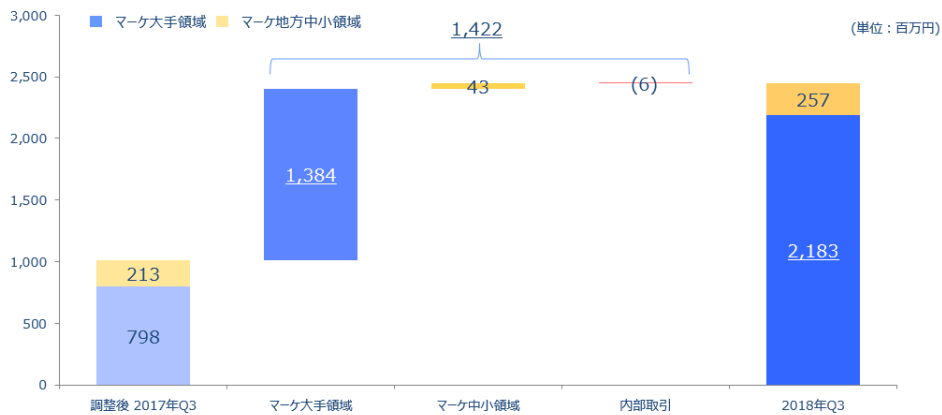
(変更後)

マーケティング事業EBITDA分解



大手領域 スキルアップ・ビデオテクノロジーズ^{※1}の一部事業譲渡により増益 前年比+1,384百万円

地方中小領域 新規既存ともに好調、大手プラットフォームとの連携進む 調整後前年比^{※2}+43百万円



※1 平成30年9月1日付で株式会社リイドに商号変更
※2 前連結会計年度末に売却した株式会社クラフタイトの連結業績への影響を除く数値

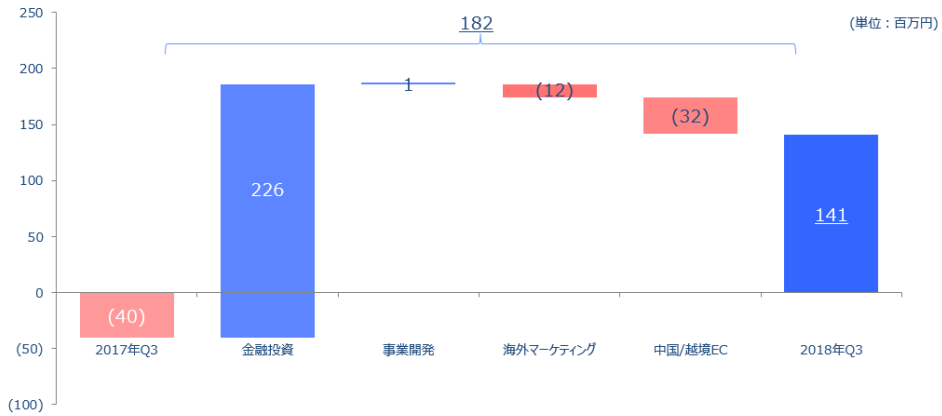
55

シナジー投資 : EBITDA分解



金融投資 保有する海外投資ファンドの運用益等により増益 前年比+226百万円

中国/越境EC 越境EC拡大に伴う人材投資により販管費増加 前年比(32)百万円



57

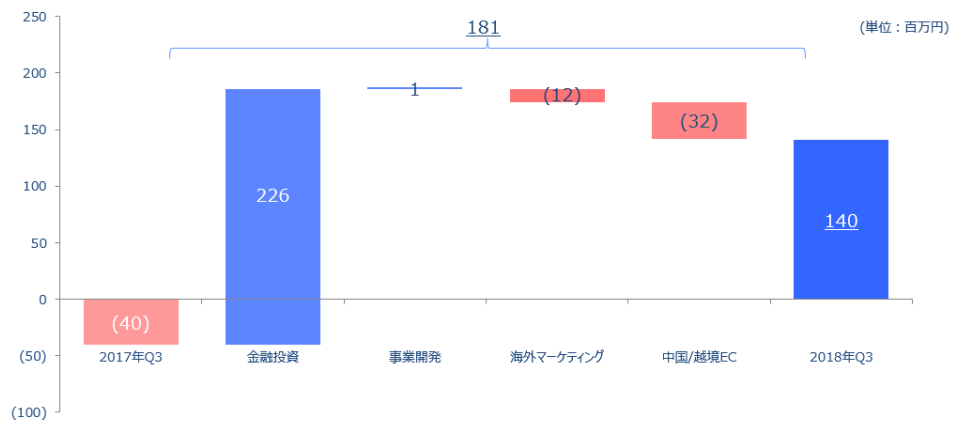
(変更後)

シナジー投資 : EBITDA分解



金融投資 保有する海外投資ファンドの運用益等により増益 前年比+226百万円

中国/越境EC 越境EC拡大に伴う人材投資により販管費増加 前年比(32)百万円



57

2018年Q3 HD管理コスト



グループ経営管理基盤構築及び譲渡制限付株式付与により販管費増加

	2018年Q3	2017年Q3	(単位：百万円)
			前年比
			増減額
販売費及び一般管理費	(450)	(243)	(207)
営業利益	(450)	(243)	(207)
EBIT	(322)	(226)※	(96)
EBITDA	(288)	(193)※	(95)

※2017年Q3のEBIT及びEBITDAについては、2018年Q3との比較のためデリバティブ評価益(239)百万円を控除しております。

58

(変更後)

2018年Q3 HD管理コスト



グループ経営管理基盤構築及び譲渡制限付株式付与により販管費増加

	2018年Q3	2017年Q3	(単位：百万円)
			前年比
			増減額
販売費及び一般管理費	(450)	(243)	(207)
営業利益	(450)	(243)	(207)
EBIT	(322)	(226)※	(96)
EBITDA	(277)	(192)※	(84)

※2017年Q3のEBIT及びEBITDAについては、2018年Q3との比較のためデリバティブ評価益(239)百万円を控除しております。

58

以上